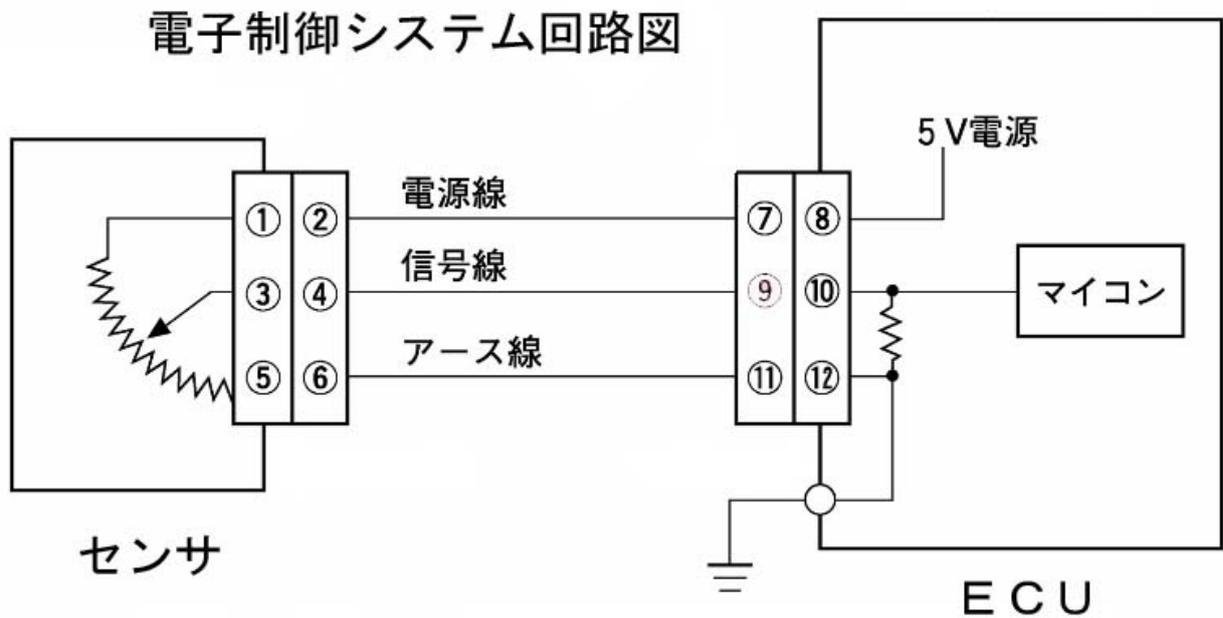


異常コード時の系統についての点検方法



故障発生箇所は

- ①センサ部（内部及びコネクタ部）
- ②ハーネス部（ハーネス部及びコネクタ部）
- ③ECU部（内部及びコネクタ部）

上記の箇所がありますが、

90%はセンサ部の故障と思います。（思い切って交換しましょう）

後は、コネクタ部の接触不良及びECU不良です。

ハーネスが時々断線するなどの故障は、迷宮入りとなる場合が多いと思います。

正常コード時の点検方法ーその1

エンジン始動不良	スタータが正常に回転しても始動しない場合です。		
初爆がない	火花	インジェクタ	故障箇所
	強い	作動	燃圧点検、フューエルポンプ、圧縮圧力
	強い	作動しない	インジェクタ電源、ECU
	出ない	作動	IG 電源、コイル、イグナイタ
	出ない	作動しない	クランク角センサ、ECU、ECU 電源
初爆はあるが 完爆しない	火花が弱い 可能性あり	燃圧低い 可能性あり	点火系、燃料系、圧縮圧力 制御系 (エアフロメータ、水温センサ)
始動しにくい	火花が弱い 可能性あり	燃圧低い 可能性あり	点火系、燃料系、圧縮圧力 制御系 (水温センサ、STA 信号)
※ その他に、バルブタイミング、点火時期、燃料の質も可能性がある。			

エンスト	時々、エンストする場合です。		
すぐに始動できな い時に、表のように 点検を行う	火花	インジェクタ	故障箇所
	強い	作動	燃圧点検、フューエルポンプ、水温センサ
	強い	作動しない	インジェクタ電源、ECU
	出ない	作動	IG 電源、コイル、イグナイタ
	出ない	作動しない	クランク角センサ、ECU、ECU 電源
すぐに始動できる 時に、表のように 点検を行う	アイドル回転不良の点検 と同じことを行う		アイドル回転制御装置、 制御関係 (水温センサ、エア・フロメータ、 クランク角センサ) 点火系統、燃料系統も点検
	エンジン内部の汚れ (ピストン、バルブにカーボン付着)		

正常コード時の点検方法ーその2

アイドル回転不良	故障箇所	
ファーストアイドルきかない	アイドル回転数制御装置の点検	ファーストアイドル・バルブ、水温センサ
回転数高い		エアの吸込、アイドルスイッチ、スロットルセンサ、水温センサ
回転数低い		負荷大で低下は出力不足（混合気希薄側）
回転数が規則的に変動する		アイドルスイッチ、スロットルセンサ
回転数が不規則に変動する		混合気希薄側、エアフロメータ 点火系不良（プラグ、コイル）
		エンジン内部の汚れ（ピストン、バルブにカーボン付着）

加速不良	故障箇所	
低中速時の息付き	エアフロメータ 点火系（コイル、プラグ、コイル） 燃圧（ポンプ、ストレーナ）	O ₂ センサ 点火時期
高速時の息付き （出力不足）	エンジン内部の汚れ（ピストン、バルブにカーボン付着）	スロットル・センサ エンジン内部（圧縮圧力低下）
※ 点火装置の能力低下、混合気の希薄化の可能性はある。		